ISSN 1342－4025

福井県環境科学センター年報

第 25 巻
1 9 9 5
（平成７年度）

Annual Report
of
Environmental Science Research
Center of Fukui Prefecture
vol. 25
1995

福井県環境科学センター

福井県環境科学センター第２５巻　正誤表

７８ﾍﾟｰｼﾞ　左３５行　H_0＝・・・・　を

$$H_0=[(1-\alpha)Q_a(0.18+0.55S)-\sigma K^4(0.56-0.092e_d^{0.5})(0.1+0.9S)]/(\rho l)$$

に訂正

７８ﾍﾟｰｼﾞ　右２４行　log(Z) を　$\log_e(Z)$　に訂正

１０５ﾍﾟｰｼﾞ 右１０行　緑毛類 を　緑毛類　に訂正

はじめに

本県における環境の状況は、大気、水質関係等ともに環境基準をおおむね達成しており、全般的に良好な環境が維持されています。しかしながら、近年の都市・生活型公害等に伴う湖沼や都市中小河川の水質汚濁、地下水の汚染、自動車の交通騒音等の地域社会的な環境問題を抱えています。

また、今日、地球規模の環境問題として、酸性雨の環境影響、二酸化炭素による温暖化、フロンガスによるオゾン層の破壊等が大きな課題として認識されています。

このような状況のなかで当センターでは、大気や水質等の環境の常時監視はもとより、酸性雨調査、植物環境調査、湖沼の富栄養化、都市中小河川の水質汚濁解析、閉鎖性海域調査、農薬の汚染、地下水の揮発性有機塩素化合物汚染、化学分析手法の検討、生物指標による水環境評価、リモートセンシングによる環境解析、地域環境特性の評価等の調査研究に鋭意取り組んでいるところです。

また、昨年３月に公布施行された『福井県環境基本条例』の環境情報を適切に提供する施策をふまえ、既に開設している環境情報ネットワーク『みどりネット』とインターネットとの接続システムを開発し、その結果相互にアクセスでき、多くの環境関連情報の収集が可能となり、県民等ユーザに広く活用されています。

今後とも、複雑多様化する環境問題に適切に対応するため、環境の監視やこれら環境保全に関わる調査研究を継続的に実施するとともに、新たな科学的知見の集積を図り、環境保全対策を総合的に推進するほか、『みどりネット』や移動環境教室等による環境情報・教育の充実に努め、『より快適で住みよい環境づくり』を推進していきたいと考えています。

この年報は、当センターの平成７年度における事業内容と調査研究の概要を取りまとめ、年報第２５巻として発刊したものです。

なにとぞ、本報をご高覧のうえ、ご指導、ご助言を賜ることができれば幸いに存じます。さらに、当センターの活動が益々活発に展開されるよう関係各位の一層のご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

平成８年11月

福井県環境科学センター
所長　稲津悦朗

目　　次

1．運営概要

1　環境科学センター概要 …… 1
1．1　沿革 …… 1
1．2　機構 …… 1
1．3　業務内容 …… 2
1．4　人員 …… 3
1．5　業務分担 …… 4
1．6　人事記録 …… 6
1．7　予算 …… 6
1．8　備品整備状況 …… 7
1．9　研修、会議 …… 8
2　業務内容 …… 10
2．1　大気汚染防止対策関係 …… 10
2．1．1　大気汚染常時監視調査 …… 10
2．1．2　大気環境指針設定物質調査 …… 13
2．1．3　二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度調査 …… 13
2．1．4　ＴＧＳろ紙法による窒素酸化物（二酸化窒素）濃度調査 …… 13
2．1．5　降下ばいじん調査 …… 13
2．1．6　酸性雨調査 …… 13
2．1．7　敦賀地区植物環境調査 …… 15
2．1．8　煙道排ガス調査 …… 15
2．1．9　燃料中の硫黄分検査 …… 15
2．2　水質汚濁防止対策関係 …… 16
2．2．1　公共用水域常時監視調査 …… 16
2．2．2　工場・事業場排水監視調査 …… 16
2．2．3　化学物質環境汚染調査 …… 17
2．2．4　公共用水域補完調査（ゴルフ場農薬水質調査） …… 17
2．2．5　都市中小河川水質保全対策調査 …… 17
2．2．6　水生昆虫生息調査 …… 17
2．2．7　地下水質監視調査 …… 17
2．2．8　湖沼水質保全対策調査 …… 18
2．2．9　閉鎖性海域調査 …… 18
2．2．10　合成洗剤の環境汚染調査 …… 18
2．2．11　公共用水域の魚類へい死調査 …… 18
2．3　騒音、振動防止対策関係 …… 19
2．4　悪臭防止対策関係 …… 19

2．調査研究報告

1　調査研究

1．環境関連情報による地域環境特性の評価について（第10報） …… 21
　－環境関連データによる大気汚染物質の評価－
2．環境情報システムの表示業務について（第２報） …… 30
　－Windows用表示プログラムの開発－
3．コンピューター通信による環境情報の提供（第４報） …… 35
　－インターネットとの接続システムの開発－
4．福井県における地球環境問題の現状（第２報） …… 40
　－大気中メタンの濃度変動－
5．リモートセンシングを利用した環境解析（第２報） …… 48
　－土地改変域の把握について－
6．交差点付近の窒素酸化物の濃度分布 …… 52
7．都市河川の汚濁解析（第２報） …… 56
　－磯部川・底喰川・馬渡川－
8．三方湖の付着微小動物相と鞭毛虫類のアオコ捕食特性 …… 65

2　ノート

1．水素化物発生－無炎原子吸光法による水環境試料中の砒素、セレンおよび
　アンチモンの逐次定量法 …… 68
2．九頭竜川支派川における大型底生動物による生物指標値 …… 73
3．湖沼水質シミュレーションモデルの改良 …… 78
4．平水時における湖沼流域の負荷量調査 …… 82
　－北潟湖・三方五湖－
5．北潟湖の植物プランクトンの異常増殖について …… 91
6．福井県内河川における農薬汚染実態調査（第２報） …… 94
7．低沸点有機塩素化合物の発生源およびその周辺調査について …… 98

3．学会および誌上発表抄録

1　学会発表 …… 105
2　所内研究発表 …… 105

4．運営資料

1　大気汚染常時監視調査関係資料 …… 109
2　大気汚染調査関係資料 …… 129
3　水質汚濁調査関係資料 …… 141
4　環境科学センターの主な業務の変遷 …… 157